



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



わたしの

淡路花博再び～淡路花博2015 花みどりフェア～ 3/21(土祝)～5/31(日)

ポケットあわじ編 花みどりフェア



VOL.154

もくじ

P1 南あわじ桜街道 P2 水仙の丘 P3 菜の花畑 P4 緋寒桜 P5 円城寺の桜・淡路島アートセンター P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



休暇村南淡路

南あわじ桜街道

春の花といえば桜。わたしのおすすめの桜の名所5か所を紹介します。

休暇村南淡路（福良）

桜を眺めながらランチバイキングはいかが？

高台にある同施設までの坂道は、桜のトンネルのような桜並木で、知る人ぞ知る桜の名所です。同施設から福良湾を眼下に一望でき、天気の良い日には大鳴門橋も望めずばらしい眺望です。

潮美台に向かう坂道沿いの桜並木

国道28号線福良口から潮美台に向かう坂道沿いの桜。小さかった木も大きくなり、立派な桜並木になっています。風の強い日には、桜吹雪の中を進むようで思わずキャーと叫びたくなるような幸せな気分になります。桜が終わりを迎える頃にはつつじも見頃です。

JAあわじ島本所(市青木)

国道28号線沿いに咲く桜です。大変大きく立派な桜で存在感があり、花びらの色と幹の色とのコントラストが素晴らしい。つまでも見ていたい桜です。



賀集八幡神社

4月の第二日曜日に行われる春祭りでは満開の桜の下を12台のだんじりが宮入りし、勇壮な中にもやさしい桜色の世界に包まれます。3月下旬から提灯に明かりが灯され幽玄の世界を満喫できます。



賀集八幡神社

桜と光が織りなす幽玄の世界を満喫

あでやかに輝く八幡の夜桜

3月下旬からは夜桜が楽しめます。

論鶴羽ダム（神代浦壁）淡路島でも有数の桜の名所です。ダムを囲むように植えられた桜並木は圧巻で、ダムに映る桜と背景の山々の緑と山桜が一体となった景色は素晴らしいの一言に尽きます。



論鶴羽ダム

淡路花博 2015 花みどりフェアを楽しんだあとは、南あわじまで足をのばし桜めぐりを楽しんでみてはいかがでしょうか？ 応援隊：竹谷 香代

ラッパ水仙

花みどりフェアのサテライト会場

丘いっぱいに咲きそろう
10万球のラッパ水仙



人と自然の共生のステージ

水仙の丘



淡路文化会館の入口を入らずそのまま直進し、ゆるやかなカーブを進んで行くと、看板が見えてきます。花みどりフェアとの同時開園『水仙の丘』です。

ゆっくりと坂を下って丘を見上げると、40アールの敷地一面に、黄色のラッパ水仙が、ところ狭しと咲き誇っています。

井上 善人さん (淡路市多賀396-9 文化会館の近く) Tel 090-1904-0575

見頃は3月から4月中旬



井上さんが水仙を植えるようになったきっかけは、在職中に、自宅に1000球位のラッパ水仙が咲いていたことからはじまります。この球根を分球して、ご両親が開墾していた蜜柑果樹園に、もちろんこつこつとお一人で、分球して植え付ける作業や、土や肥料・花が咲き終わった後の管理等を繰り返し、現在17年目。今では10万球にもなって、丘一杯に咲き揃います。5、



6年前からは、島外からのお客様もお見えになり、さらに淡路島百景に選ばれ、切手のデザインにもなっています。

「公園島淡路に」と井上さんは、1月から2月は「日本水仙」を南淡路地区に、そして3月から4月は「ラッパ水仙」を水仙の丘がある北淡路地区に咲き誇らせたいと考えています。植え始めてから17年。今はご自身の体力の低下が計算外、想定外で「今からの管理が大変です」とおっしゃっています。

竹細工や空き缶の風鈴作り体験

また『水仙の丘』では、水仙の他にも、竹細工やペットボトルの風車、空き缶の風鈴作りが楽しめます。それには材料費が必要です。井上さんが指導してくれますので、遠慮なくどうぞ、とのこと。時間に余裕のある人は、淡路文化会館の隣の『淡路市立香りの公園』のハーブや梅林、桜をご覧になって頂ければ、その日の疲れが癒されると思います。

応援隊: 岡 まさよ



水仙の丘近くの「香りの公園」の桜も見事ですよ〜



わたしの

洲本五色菜の花畑

ウェルネスパークの入り口に広がる黄色のじゅうたん★

陽光に照らされ、まばゆく光り輝く菜の花畑が、今年もウェルネスパーク五色(高田屋嘉兵衛公園)入口周辺の休耕田を真っ黄色に染めています。青い空と菜の花色のコントラストが実に見事です。

そもそも五色町で菜の花畑が一面に見られるようになったのは、五色町出身の江戸時代の豪商・高田屋嘉兵衛翁が生涯愛した花として司馬遼太郎著の『菜の花の沖』に紹介されていたことがきっかけとなりました。嘉兵衛翁を顕彰し、永く後世の人々に語り継ぐと高田屋嘉兵衛公園を造り、周辺を菜の花で一杯にしようという事業等が広がったそうです。

この菜の花、今では観賞目的だけではなく、洲本市では地域の資源を活用した循環型のまちづくりをめざした『菜の花エコプロジェクト』にも取り組み、菜種油の販売等も行うようになりました。



菜の花農園

また、公園へ向かう道中には『菜の花農園』といった看板が目に入ります。

ここから眺める菜の花畑も絶景!

七宝大甘は、びっくりするほどおいしいでえ~

ここは、芸人さんたちが度々訪れテレビなどでも紹介されたことで有名な有機栽培野菜直売所で、玉葱やお米、野菜などを販売しています。ここでの一番人気は何といっても七宝大甘(しっぽうおおあま)という品種の大玉の玉葱で、「見てびっくり食べてびっくりするほどおいしいで~」と農園のおばちゃんは絶賛します。島外からもわざわざ買い求めに来るお客さんでにぎわうとか。ちなみに、ここから眺める菜の花畑も絶景ですよ~。

更に菜の花に触れたい方には、淡路花博2015花みどりフェアのサテライト会場にもなっているウェルネスパーク五色で3月29日(日)開催される『洲本市五色菜の花まつり』をお勧めします。当日は、キャラクターショーやフリーマーケット、地元産品の販売等が予定されています。

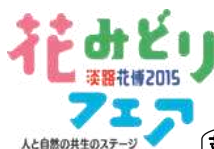
ぜひ、洲本市五色町で“ポケットあわじ編花みどりフェア”をお楽しみください。応援隊:瀬戸 由美子



小鳥も遊びに来ます♪

見頃は~3月半ば

ウェルネスパーク五色は、**花みどりフェア**のサテライト会場



菜種油の販売もしています★

3/29(日) **菜の花祭りを開催します!**



『菜の花の沖』の舞台・五色

宇原の緋寒桜

鮮やかな
濃いピンク色の桜

私のおすすめは我が家のすぐ近く、洲本市宇原の野球場と陸上競技場の樋野川沿いや斜面に植えられている緋寒桜(ヒカンザクラ)です。お花見などでよく知られている桜(ソメイヨシノ)より2~3週間早い早春に開花し、鮮やかな濃いピンク色の花びらがとてもきれいです。



色鮮やかな桜は絶景

写真上 昨年撮影・写真下 2003年撮影

ひと足早く咲く桜



右も左も桜色の
散歩道♪



お花見帰りに
アールギャラリーで
芸術鑑賞はいかが？



洲本市では、昭和45年3月に市制30周年記念事業の一つとして公共施設への植樹、緑化をしましょうという運動を進めていました。それで「洲本おのころライオンズクラブ」から寄贈された緋寒桜などの苗木を新しくできた野球場(昭和42年12月完成)や陸上競技場(昭和43年10月完成)に、近くの青雲中学校の生徒たちの協力により植えられたそうです。その時の中学生も今では60才くらいになられていると思いますが、その時のことを思い出すととても懐かしいでしょうね。

この桜の木が植樹されてから今年で45年になりますが、その木も立派になり毎年きれいな花を咲かせてくれます。開花時にはたくさんの方が訪れ、お花見を楽しんだり写真を撮ったりしています。開花時には、ぜひ皆さんもお花見にいらしてくださいね。そしてとりにある市民交流センター(旧勤労センター)のアールギャラリーの展示品の鑑賞もいかがでしょうか。

このきれいな花を咲かせてくれる緋寒桜ですが、河川の改修工事で切り倒されたり、一緒に植えられたヒマラヤスギの勢いに負けて枯れてしまったりしています。そのために桜の木の本数がだいぶ減ってきているのがとても残念に思います。

応援隊:田処 壱久

円城寺の桜



淡路の桃源郷

円城寺には俳句愛好家が集う

4月10日(金)は「大祭」
ご本尊の御開帳が
行われます。



桜の間から
大阪湾が望めます。

桜の中で山寺が
浮かんでみえる
幻想的な雰囲気

淡路市佐野の円城寺は、「淡路島七福神めぐり」の八淨寺(大黒天)の奥の院として、あわじ花へんろ第十七番札所(4月:さくら、4月下旬~5月上旬:つつじ)、俳句愛好家が集う寺としても知られています。豊かな自然の山にかこまれた風景の中に、あでやかな桜の花が咲き誇り山寺が浮かんでいるような、幻想的な雰囲気です。古くから地域の方々には桜の名所として親しまれています。

山道を登っていくと遠景で目を奪われて、車を降りて山の上の桜の間から大阪湾が望め気持ちいいです。車を降りて散策し、お寺の裏に廻ると、「白雪桜」「楊貴妃」など珍しい桜が植えられていて、より近くで楽しむことができます。

毎年桜満開の4月10日(金)にご本尊の兵庫県指定重要文化財の秘仏聖観音菩薩(夫婦観音像)の御

開帳が大祭として行われます。その日は大勢の人で大変賑わうそうで道がとても狭いので、八淨寺の駐車場からシャトルバス(大祭の日のみ運行)をぜひご利用ください。淡路の桃源郷だと思いますのでぜひお越しください。 応援隊:坂本 厚子

珍しい品種の桜も
植えられています。

参拝してパワーもいただけます。



八淨寺の奥の院
桜の見ごろは4月上旬

注) 道がとても狭いです。大祭の時は八淨寺の駐車場からのシャトルバス(大祭の日のみ運行)をご利用ください。



狸千年まつりプロジェクト

今月の生活創造活動グループ紹介

NPO法人 淡路島アートセンター

があります。淡路市五斗長地区では野生の森の中にアート作品を設置し、歩き巡る美術館「五斗長ウォーキングミュージアム」が、洲本市では民話 芝右衛門狸をモチーフとした「狸千年まつりプロジェクト」が、最後に南あわじ市津井地区では、淡路瓦を楽器にみたてた「瓦の音楽」が、それぞれ進行中のプロジェクトです。

3月から始まる淡路花博2015で

瓦の音楽♪



は、2企画を開催します。津井地区の瓦のまちあるきや瓦カフェを3月下旬からスタート。そしてたぬきのまち洲本市でも音楽とまち歩きが合わさった音楽会を4月25日(土)に開催いたしますので、みなさま是非遊びにきてください!

こんにちは。私達は主に淡路島をフィールドとした、イベント企画・運営等をおこなっておりますNPO法人淡路島アートセンターです。

まだまだ島に埋もれている魅力的な文化や、民話、風土、人等を掘り起し、アートの視点から島内島外、そして世界に活動を発信しております。現在は各市に活動サイト

★淡路文化会館からのお知らせ（淡路生活創造応援隊の募集・「いざなぎ学園」受講生募集）

淡路生活創造応援隊 も募集します!!

あなたも生活創造ボランティアに
参加してみませんか？

主な内容:

本紙生活創造しんぶん「ポケットあわじ」
に関する取材・寄稿・配布等です。

主な活動日:毎月1回の編集会議

(楽しい情報交換の場となっています)

会議の場所:淡路文化会館(淡路市多賀600)

募集条件:

淡路島内にお住いの方ならどなたでもOK
です!

【問い合わせ先】淡路文化会館

TEL:0799-85-1391



「いざなぎ学園」受講生募集!

新しいお友達と
趣味をたのしみたいわ!
淡路島の歴史を学びたいな!

今かがやく、
あなたの
ライフステージ!

学校教育法第1条に規定する大学とは異なります

募集講座:①4年制大学講座(60名)先着順
②2年制大学院講座(30名)先着順

講座内容:郷土文化、歴史、時事、健康、
趣味、地域活動、スポーツ

対象:概ね60才以上の方

受講料:12,500円(その他自治会費等)

募集期間:~4月28日(火)

応募方法:公共施設等の募集案内または淡路文化
会館のホームページをご覧ください

問い合わせ先:淡路文化会館(淡路市多賀600)
TEL 0799-85-1391

★兵庫県淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島のお知らせ★

兵庫県淡路消費生活センターからのお知らせ

兵庫県淡路消費生活センター便り

あなたのネット(携帯)依存症チェック

- 必ず目の届く範囲に携帯を置いている
 - 誰かと会話中に携帯をチェックする
 - 食事の最中に携帯をチェックする
 - 携帯を忘れたら遅刻しそうでも取りに戻る
 - 携帯のバッテリーが切れそうになると不安
 - 携帯を持ったまま寝てしまう事がある
 - 携帯の着信音が空耳で聞こえる事がある
 - メールへの返事が10分以上こないと不安
 - 会う友達よりネット内での友達の方が多い
 - ネットのやりとりがきっかけでけんかになった事がある
- ◆4つ以上チェックがついた場合は要注意!
くらしを豊かにするための情報通信に振り
回されてしまう事もありますので注意しま
しょう。

プラットフォーム淡路島からのお知らせ

地域づくり活動を応援する
『プラットフォーム淡路島』からのお知らせ

あわじ地域づくり活動交流会

日時 平成27年3月27日(金) 13:00~
場所 洲本市文化体育館 1A会議室

地域で様々な課題を持って活動している団体の皆さんが、活動分野を超えた情報交換で、いざというときのネットワークをつくるため交流会を実施します。

地域づくりに興味をお持ちの方は、どなたでもご参加ください。

《募集期間》平成27年3月20日(金)まで

《プログラム》・地域づくり活動

団体による発表、意見交換、
アドバイザー等のコメント等

《定員》50名

《参加費》無料

【申し込み・問い合わせ先】

淡路県民局県民交流室県民課内

TEL0799-26-2043 FX0799-26-3090



兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎0799-23-0993
9:00~12:00 13:00~16:30
(土日祝日・年末年始は除く)



所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	桜まつり ～淡路でいちばん早い お花見を楽しもう♪～	3/7(土)～20(金) 9:30～17:00(イベントにより 異なる)※春一番の丘ほか	期間中の土日祝に、クラフト体験イ ベントやガイドツアー、野点、ふる まいなどのイベントを開催。※料金 はイベントにより異なる※雨天時は 中止となるイベントもあり
	～クリスマスローズの 生産・育種の専門家によ る～クリスマスロー ズ講習会【要事前申 込】	3/8(日)※雨天中止 13:00～14:30 ※クリスマスローズガーデン	無料 ※申込方法:2/27(金)10:00 より電話で受付 ※別途入園料、駐車料金要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00 (最終入館17:30)	特別展 淡路夢舞台 ラン展2015 ランオークション	3/8(日)13:30～ ※3/9(月)、3/10(火)はラン展 準備のため臨時休館	入館料:大人1,500円、65歳以上 (要証明)750円、高校生750円、中 学生以下無料
	春爛漫 花見の庭in琳派	3/14(土)～4/12(日)	入館料:大人600円、65歳以上(要 証明)300円、高校生300円、中学生 以下無料
	春一番ミニコンサート	3/28(土)14:00～、16:00～ 3/29(日)11:00～、14:00～	観覧無料 入館料要 入館料:大人600円、65歳以上(要証 明)300円、高校生300円、中学生以下 無料
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	親と子のふれあい広場 大野わらじクラブの演奏・音 導犬とのふれあい・クラフ ト・ボウリング・的あて ゲーム・洲本高校ミュー ジックダンス部のダンス	3/8(日) 受付13:00開演13:30 メインアリーナ『しおさい館』	一人100円(1歳以上)先着 100組【問】国際ソロブ チミスト淡路 正司090- 9706-6429(FAX 0799- 62-3921)
淡路市 北淡歴史民俗資料館 〒656-1741 淡路市浅野南240 TEL 0799-70-4135 TEL/FAX 0799-82-2177	企画展 昔のくらし展 昭和20年代から40年代の道 具などを中心に約90点展示	～3/15(日) 9:00～17:00※入館は16:30 まで(月曜休館)	入館料大人210円(中学生以 上)、小人100円(幼児無料) ※ICカード、のびのびパスポ ート利用可 【問】北淡歴史民俗資料館
淡路人形座「3月公演」 『母娘の情愛 親子の絆』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1581-1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072 ◎毎水曜日は定休日です。 ◎4日、11日、18日、25日は休館です。 7日は臨時休館いたします。	【通常公演】3/1(日)～13(金)・23(月)～31(火)「人形解説」「傾城阿波の鳴門 順礼歌 の段」10:00、11:00、13:00、14:00、15:00 14(土)～22(日)10:00、11:00「人形解説」「一谷嫩軍記 須磨浦組討の段」 13:00、14:00、15:00「人形解説」「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」 [19(木)午後は「太夫、三味線、人形解説」「戎舞」] ※鑑賞料 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 【今月のイベント】「淡路人形座素浄りの会 若葉会」3/22(日)17:00開場17:30開演 ※素浄り(人形がつかない太夫・三味線のみの演奏)の形態での上演です。 ※若葉会とは重要無形文化財義太夫節保持者(人間国宝)鶴澤友路師の芸を後世に伝えようと淡 路人形座の太夫・三味線で結成された会です。 入場料 前売1,000円 当日1,200円(学生無料)	【講 師】三上 真史 氏 (NHK趣味の園芸ナビゲーター・俳優) 【日 時】4/29(水・祝)14:00～15:30 【場 所】洲本市文化体育館 【定員】300名(無料)※事前の申し込みが必要です(締切4/28(火))。 【問合せ】(一財)淡路島くとうみ協会 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521	
第1回淡路島くとうみ講座 「花が運ぶハッピーライフ」 「趣味の園芸」等でおなじみの三上氏 に、花がもたらす生活の潤いや癒しに による気持ちの変化、花の成長で感じる 喜び等についてお話しいただきます。			

所	イベント	日時・会場	料金等
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL/FAX 0799-22-3322	傑作!できばえおみごと展	3/7(土)~15(日) 10:00~17:00 最終日は16:00まで ※3階ギャラリー	鑑賞無料 【問】洲本市民工房
	第3回 島内高等学校美術部作品展	3/23(月)~25(水) 10:00~17:00初日は13:00から最終日は15:00まで※3階ギャラリー	鑑賞無料 【問】洲本市民工房
	第11回 洲本実業高校美術部 ・写真部作品展	3/27(金)28(土) 10:00~17:00※3階ギャラリー	鑑賞無料 【問】洲本市民工房
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成26年度 館蔵品展IV	・~4月中旬 ・9:00~17:00(入館は16:30まで) ・月曜休館(3/17(火)~21(土祝)まで臨時休館)	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロンカード」「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館
	平成27年度 玉青館「友の会」会員募集 【会費】年額 1,000円【申し込み方法・会員特典など】詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。		

こころ豊かな人づくり 500人委員募集!

淡路青少年本部 (〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4番5号淡路県民局県民課内)
TEL:0799-26-2048 FAX:0799-26-3090

「こころ豊かな美しい兵庫」の実現に向け、セミナーやワークショップ、実践活動などを通して青少年の育成活動等の担い手となる人を養成します。

- 募集対象・・・青少年の育成等に意欲を持つ、20歳以上の方
- 受講料・・・無料 (但し、実費負担が必要な場合あり)
- 応募方法・・・所定申込書を4月17日(金)までに淡路青少年本部へ



編集だより 寒い日から暖かい日へ、周りの山々には新緑が映え、桜も咲き、心も暖かくなりほんの少し素直になつたようない季節がやって来ました。淡路島では「淡路花博2015花みどりフェア」が控え、人の花も咲き、楽しみで待ち遠しくなりました。私のお寺にも、毎年保育所の園児が花見にやって来てくれます。子供たちの笑い声や走り回る光景が楽しみです。子供たちの無心な姿はいつまでも忘れたくないものです。皆さんも今月のポケットあわじを読んでお出

かけてみてはいかがでしょうか。自然に見守られている事を感じていただければ、子供の時の無心な頃に戻ることが出来るかもしれません。
 応援隊 竹原 祐乗



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp

